Well Suited for Royalty

国籍・肌の色・宗教の違いを乗り越えて

英王室、新時代！ ハリー王子とメーガンさん婚約

昨年11月、イギリス王室の次男坊ハリー王子の婚約が発表された。
お相手はアメリカ人俳優メーガン・マークルさん。交際中、彼女の出自や離婚歴がゴシップ紙をにぎわせたが、
王子は毅然として抗議。めでたくエリザベス女王の許可も得た。2人のなれ初めやメーガンさんの人物像のほか、
ダイアナ妃の死を王子がどのように乗り越えたかについても、彼自身の言葉でお伝えする。

本誌ウェブサイトでは、ニュース映像の視聴やPDFファイルのダウンロードができます。詳細は別冊付録の裏表紙をご覧ください

マックス・フォスター記者の発音と話し方の特徴

イギリス英語

速さ：★★☆　発音：★☆☆
語彙：★☆☆　総合：★★☆
［★聞き取りやすい←→★★★難しい］

日本人が思い描く通りの「クイーンズ・イングリッシュ」。なじみのない抑揚かもしれないが、イギリス英語らしくカチッとした滑舌（かつぜつ）なので、リズムに慣れれば逆に聴きやすい。monarchyは米「マナァキィ」に対し「モナキ」と発音。

キーワード

ニュースを聴く前にチェックしておこう　33

□ unconventional	[ànkənvénʃənl]	慣例にとらわれない、型破りな
□ the monarchy	[mɑ́nərki]	王室、王族
□ abdication	[æ̀bdəkéiʃən]	（王位などの）放棄、退位
□ keep...under wraps	[réps]	…を隠しておく、表沙汰にしない
□ unprecedented	[ànprésədèntid]	前例のない、前代未聞の
□ undertone	[ʌ́ndərtòun]	含意、含み
□ philanthropy	[filǽnθrəpi]	慈善活動
□ ramp up	[rǽmp]	増す、高まる
□ imminent	[ímənənt]	差し迫った、目前に迫った
□ stay relevant	[réləvənt]	社会的意義を保つ

ナチュラル 34 ゆっくり 39 異例のカップルだが、王室は歓迎

ゆっくりスピード（ポーズ入り）の発音はカナダ英語です

ニュース1では、スラッシュリーディングおよびスラッシュリスニングの参考として、情報・意味のまとまりごとにスラッシュ（/）を入れています

❶Breaking news of a royal engagement:/ Prince Harry is set to marry American actress Meghan Markle in the spring.// Max Foster has more.//

＊　＊　＊

They may be an unconventional couple/ when it comes to the monarchy,/ but by all accounts,/ this marriage is welcomed by the royal family.//

(be) suited for:
《タイトル》～にふさわしい
▶メーガンさんが出演していたドラマの題Suitsにかけている。
royalty:
《タイトル》王族
breaking news:
速報、今入ったばかりのニュース
royal:
王室の、王家の
engagement:
婚約
be set to do:
～することになっている
unconventional:
慣例にとらわれない、型破りな
when it comes to:
～に関するかぎり、～においては
the monarchy:
王室、王族
by all accounts:
誰に聞いても
be welcomed:
歓迎される

たった今入った王室の婚約のニュースです/ ハリー王子がアメリカの女優メーガン・マークルさんと、来春、結婚することになりました。// マックス・フォスター記者がお伝えします。//

＊　＊　＊

２人は異例のカップルかもしれません/ かの王室に関するかぎり/ しかし、伝わってくるどの話を聞いても/ この結婚は王室に歓迎されているようです。//

ハリー王子と婚約者のメーガン・マークルさん

理解のポイント

❶は、(There is a) breaking news of a royal engagement: ということ。最後のコロン（:）は、直前に述べたことについての詳細や例や解説などがそのあとにくることを示す。